

レジメン名

weekly nab-PTX+ramucirumab療法

出典 アブラキサン適正使用ガイド 2017年8月改訂
European Journal of Cancer 2018;91:86-91
サイラムザ添付文書2020年11月改訂

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

胃癌

進行・再発
補助療法(術前・術後)

投与減量の基準

ANC	500/mm ³ 未満	PLT	2.5万/mm ³ 未満
その他	発熱性好中球減少症、G3以上の末梢神経障害 100mg/m ² →80mg/m ² →60mg/m ²		

Phase II までのエビデンスであり、現在多施設共同にての Phase III が開始予定のため、症例限定とする。

投与中止の基準

ANC	1500/mm ³ 未満*	PLT	10万/mm ³ 未満*
AST	120IU/L以上*	ALT	120IU/L以上*
T-bil	1.8mg/dL以上	Cr	1.2mg/dL以上
その他	* day8.15はANC1000/mm ³ , PLT7.5万/mm ³ 未満 ※ 肝転移を有する場合は200IU/L以上 尿蛋白: 1+以上(2+以上の場合、定量検定で2g未満であれば投与可)		

1クール期間 28日

総クール数 PDまで

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
ラムシルマブ(サイラムザ)	8mg/kg	生食250mL	60分*	day1, 15
※初回60分で忍容性が良好であれば2回目以降は30分まで投与時間の短縮可能				
ナブパクリタキセル(アブラキサン)	100mg/m ²	生食適量	30分	day1.8.15

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ ポスト Medikation、溶解液まで含む)
day1, 15 ①アロキシ0.75mg/バッグ+デキサート6.6mg+ ファモチジン20mg+ポラミン5mg(15分) ②サイラムザ8mg/kg+生食250mL(60分*) (2回目以降30分まで短縮可) インラインフィルターを用いて投与 ③生食50mL(フラッシュ用) ④生食50mL(60分)(3コース目以降は全開) ⑤アブラキサン100mg/m ² +生食(30分) インラインフィルターを使用せずに投与 ⑥生食50mL(フラッシュ用)
day8 ①デキサート6.6mg+生食50mL(15分) ②アブラキサン100mg/m ² +生食(30分) インラインフィルターを使用せずに投与 ③生食50mL(フラッシュ用)